

SRS-015P

SMART RIDE MONITOR

AIO-5 Play For BMW

SRS-015P スマートライドモニター AIO-5 Play for BMW

<取扱説明書>



■ 本書は紛失しないよう大切に保管してください。

V3.0



この度はTANAXのスマートライドモニター AIO-5Play For BMWを ご購入いただき誠にありがとうございます。

- 本製品は使用環境の改善・向上のため、新しいFW(ファームウェア)が不定期にリリースされます。
- FWのリリース情報は弊社HPにて告知されます。
- 製品が工場出荷後、お客様のお手元に届くまでの間に新しいFWがリリースされている場合がございますので、アクティベーション(初回起動)後はまずFWが最新かどうかの確認を行ってください。
- 本書の表記内容(画面上のメニュー名表記など)はファームウェアのバージョンによって変更される場合がございます。

それでは新しい走行体験をお楽しみください!!

⚠ 取り付けの注意

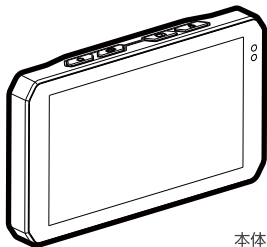
- 法令を守りお取り付けください。
- 本製品の取扱説明書は基本的な技術や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験のない方、工具等の準備が不十分な方は必ず技術的信用のある専門店またはお買い上げの販売店等にご相談ください。
- 本製品はBMW純正ナビ用クレードル専用ですが取り付け出来ない車両や電装機器があります。予め弊社では取り付ける電装機器の保証、説明は致しかねますので、ご了承ください。
- 重大な事故につながる可能性がありますので、走行前に配線の取り回し、各部品の固定に異常がないことを確認してください。また定期的に同様の点検を行ってください。
- 取り付け作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(車両が転倒し怪我をする恐れがあります。)
- 取り付け後は定期的にガタツキや緩みが無いか点検を行ってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ点検を行ってください。

⚠ 使用上の注意

- 法定速度以上での使用はお控えください。クレードルや本体が緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。
- 本製品をメーターの代わりとして使用しないでください。重大な事故及び破損の原因になります。
- 走行中は操作しないでください。必ず停車させて周囲の安全を確認してから操作してください。
- 本体を分解しないでください。
- 高圧洗浄機の使用はお控えください。洗車等でやむをえず高圧洗浄機を使用する場合は必ず本製品を車両から取り外してから行ってください。
- 林道や砂利道などの荒れた路面では振動でクレードルや本体が緩む恐れがあります。路面の状況やスピードに十分に注意して走行してください。
- 仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。
- 取扱説明書に書かれている指示及び警告に従わない誤ったご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

01. 製品構成

本製品をご使用になる前に内容物が全て揃っているか確認してください。



本体×1



組み立て工具(T5トルクスドライバー)×1

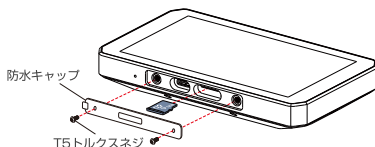
※失くさないよう大切に保管してください。



FWアップデート用microSDカード×1

※本体に挿入されています。

● microSDカード取り出し方法



本体下部の防水キャップを外すと内部にmicroSDカードスロットがあります。

挿入されているカードを押すと取り出し位置まで出てきます。

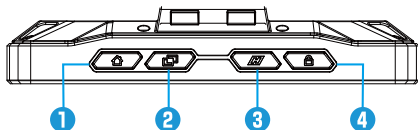
取り出しづらい場合はピンセット等を使用してください。再度カードを挿入する際は一旦奥まで押し込むとロックされます。

⚠ 注意

防水キャップはT5トルクスネジで取り付けられています。必ず付属品のT5トルクスドライバーでネジを外してからキャップを外してください。また、本来の防水性能が発揮されない可能性がありますので、microSDカードの挿入・取出し後は防水キャップを本体にしっかりと押し込んでください。



02. ホットキー(物理ボタン)紹介



1 ホームボタン

ホーム画面に切り替わります。

2 リンクボタン

1回押すと無線リンク画面※1に切り替わります。

→p05 05. スマートフォンとの接続(無線リンク)

もう1回押すとプロメーター画面に切り替わります。

→p07 07. プロメーター

3 スクリーンボタン

画面表示をOFFにします。

4 ロックボタン

1回押す：画面をロック/ロック解除

4秒長押し：電源OFF

6秒以上長押し※2：本体を再起動

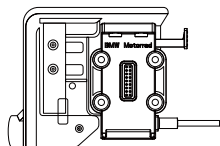
※1 リンクしたApple CarPlay / AndroidAutoの画面

※2 画面表示が消えるまで長押ししてください

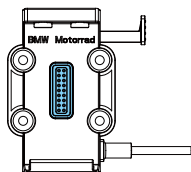
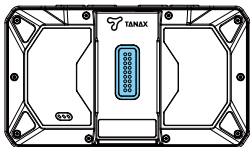
03. 車両への取り付け

純正ナビと同じ手順でモニター本体をクレードルに取り付けます。

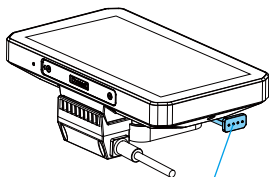
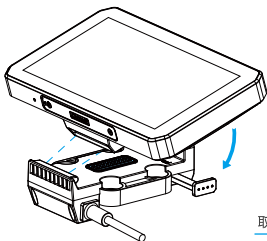
BMW純正ナビ用クレードルには車両のキーを使用するロック機能が付いている場合があります。本説明書ではロック機能の説明は省略しております。ロック機能については車両ディーラーにお問い合わせいただくか、BMW純正ナビ用クレードルの取扱説明書をご参照ください。



- ① 本製品の背面の接点と、車両に用意されたBMW純正ナビ用クレードルの接点とが一致することを確認します。

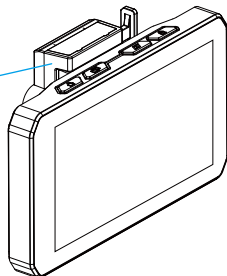
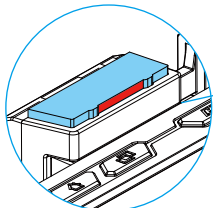


- ② まずクレードル下側のツメにモニター背面の下側をあてがい、次に上側のツメにモニター背面の上側をはめ込みます。



取り外しの際はこのボタンを押してください。

- ③ モニター本体が安全に取り付けられているか確認してください。確認ができれば車両の電源をオンにし、モニターが起動することを確認してください。



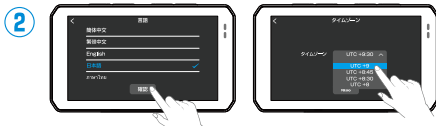
赤いマークが見えている場合は取り付けが不完全です。走行中に脱落する危険がありますので必ず確認してください。

04. アクティベーション(初回起動手順)

本製品は車両からの電力供給によって稼働します。本手順は車両に取り付けた状態で行ってください。



車両のキーをオンにして本機を起動します。



画面表示に従い、言語の選択とタイムゾーンの設定を行います。これらの項目は後からでも変更可能です。

※ 日本のタイムゾーンは「UTC +9」を選んでください。



「5GHz帯Wi-Fiにあたっての注意事項」の内容を理解いただいた後、「確認」をタップします。



「Wi-Fiネットワークに接続してください」と表示されるので、「確認」をタップします。



Wi-Fi 接続先を選び、パスワードを入力します。Wi-Fi 環境が用意できない場合はスマートフォンのテザリング等を使用してください。目的の接続先が見つからない場合は画面右上の更新マーク  をタップし、接続先リストを更新してください。



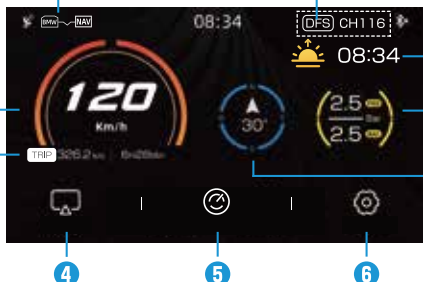
Wi-Fi接続が成功すると「アクティベーションの成功」と表示されます。そのまま画面をタップすると使用上の注意が表示されるので、ページをフリックして進み、最後のページの画面右上に現れる「確認」をタップして完了です。

※ アクティベーションに失敗した場合は、別のWi-Fiネットワークに切り替えてみてください。



05. 操作画面の紹介

ホーム画面



1 操作フォーカスモード表示

選択中の操作フォーカスモードが点灯します

TFT：車両のメーターパネルの操作を行うモード
NAV：スマートライドモニターの操作を行うモード

2 速度計※1 時速の表示

3 トリップメーター（TRIP） 長押しでリセット） 走行距離と走行時間の表示

4 リンク 無線リンク画面に切り替わります。

→p05 **06. スマートフォンとの接続（無線リンク）**

5 メーター プロメーター画面に切り替わります。

→p07 **07. プロメーター**

6 設定 システム設定画面に切り替わります。

→p09 **08. システム設定**

7 DFSマーク

屋外モードW56使用時のDFS機能の作動状況の表示。
電波干渉チェック時に点滅します。

→p12 **12. チャンネル切り替え**

8 日の出/日の入り

9 タイヤ空気圧※3 （別売り・オプション）

10 コンパス※2 進行方向の表示

※1 GPSの位置情報からの速度計測のため、実際の走行速度と若干の誤差があります。※2 走行速度10km/h以上かつ測位衛星数が5個以上の条件で更新されます。※3 別売りオプション品(SRS-002 空気圧センサー 前後入り)を装着後に表示されます。

06. スマートフォンとの接続（無線リンク）

ホーム画面→ リンク

1 接続の前に



1) スマートフォンのBluetoothとWi-Fiをオンにします。

2) **iPhone** → iOS を最新バージョンにアップデートしてください。

Android → Android と Android Auto を最新バージョンにアップデートしてください。※

※ **“Play ストア” アプリ上で** **AndroidAutoアプリ** を選択→ **アンインストール** → **更新**

3) 本機のファームウェアアップデートを行ってください。→p15 **15. ファームウェア(FW)アップデート**

2 無線リンク画面について



1 接続デバイス選択ウィンドウ

接続するスマートフォンの種類に合わせてAndroid AutoもしくはCarPlayを選択します。

2 接続設定

接続設定画面に切り替わります。

3 接続の補足説明

それぞれのモードに合わせた接続方法の補足説明が表示されます。

③ 接続するデバイスの種類を選択する。



接続デバイス選択ウィンドウ(①)をタップすると、下記の選択肢が表示されます。接続したいスマートフォンの種類に合わせて接続デバイスを選択してください。



④ 接続設定について



ペアリングを行う前に接続設定アイコン(②)をタップすると、接続設定画面に切り替わります。

※本手順は飛ばしても問題ありません。その場合は画面リフレッシュレート30FPS/5GHzの接続設定になります。

■ 2.4GHzモード

データ通信に使用するWi-Fi接続帯域を、通常の5GHzから2.4GHz帯に切り替えることができます。

2.4GHzモードの特徴と注意点

- ・ DFSがオフになり、接続待機時間がなくなります。
- ・ 遮蔽物に強いので、5GHzモードでスマートフォンをシートバッグ等にしまうと接続が繋がりにくくなったり切れてしまう事象が改善されます。
- ・ Android Autoは2.4GHz帯での接続が正式サポートされていません。
- ・ 5GHz帯で使用可能な高フレームレートモードが使用できません。
- ・ 機種によっては再ペアリングが必要になります。

■ 自動接続

本機を次回使用する際に、一度接続したことのあるスマートフォンを自動接続する機能のオン/オフ切り替え。

■ 高フレームレートモード

画面リフレッシュレートを30FPS→60FPSに切り替え、カクつきがなく滑らかな画面描画になります。※2.4GHzモードでは使用できません。

■ 接続レコード

スマートフォンの接続履歴を削除できます。(確実に接続履歴を消したい場合はスマートフォン側のペアリングも解除してください。)

⑤ スマートフォンとペアリングを行う。



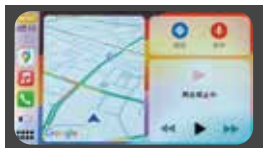
③で接続デバイスを選択すると、本機画面に青字で「携帯電話でBluetoothデバイス「CHIGEE-XXXX」(xxxxは個別の4桁番号)とペアリングしてください。」と表示されます。

スマートフォンの設定画面の中のBluetooth設定を開き、接続先に「CHIGEE-XXXX」を選びペアリングを行ってください。

※接続先候補に表示される「CHIGEE-XXXX-le」は接続しないでください。

※iPhoneはペアリング中のダイアログに従い、「CarPlayを使う」を選択してください。

⑥ 画面が切り替われば接続完了。

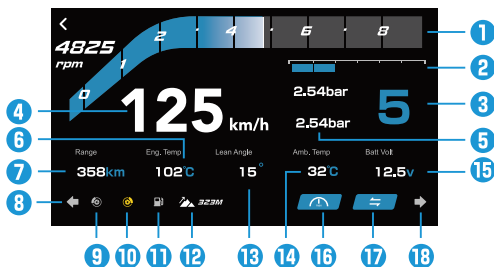


屋外で5GHz帯を使用するためにDFSによる電波干渉のチェックが行われますので、カウントダウンが終わるまでお待ちください。

→p12 12. チャンネル切り替え

ペアリングが完了し、本機の画面表示がスマートフォンの画面とリンクした表示に切り替われば接続完了です。

スマートフォンとの接続を切りたい場合はスマートフォン側でBluetoothとWi-Fiをオフにしてください。

 プロメーター1**1** エンジン回転数**2** スロットル開度**3** ギアポジション**4** 速度**5** タイヤ空気圧**6** エンジン温度**7** 航続可能距離**8** 左ウインカー**9** フロントブレーキ**10** リアブレーキ**11** 燃料レベル**12** 標高**13** 傾斜角**14** 周囲温度**15** バッテリー電圧**16** チルトアングルメーターボタン
→  チルトアングルメーター**17** プロメーター2ボタン
→  プロメーター2**18** 右ウインカー※ ウインカー(**8**、**18**)を表示するには操作フォーカスモードを「NAV」に切り替える必要があります。

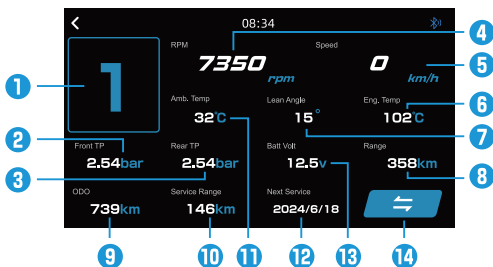
※ 車種・年式によりいくつかの項目が表示されない場合があります。

→p14 14. BMW純正マルチコントローラーを使用する

「**①** 操作フォーカスモードを「NAV」に切り替える。」

プロメーター2

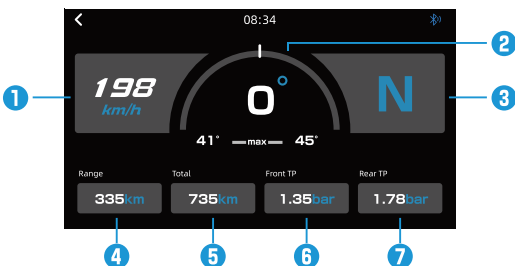
「」ボタンを押すと、プロメーター1からより詳細な車両情報が表示されるプロメーター2に切り替わります。



- | | | |
|----------------|------------------|--|
| 1 ギアポジション | 6 エンジン温度 | 11 周囲温度 |
| 2 タイヤ空気圧(フロント) | 7 傾斜角 | 12 次回点検日時 |
| 3 タイヤ空気圧(リア) | 8 航続可能距離 | 13 バッテリー電圧 |
| 4 エンジン回転数 | 9 積算走行距離 | 14 プロメーター1ボタン
→  プロメーター1 |
| 5 速度 | 10 次回点検までの残り走行距離 | |

チルトアングルメーター

「」ボタンをクリックすると傾斜角表示がメインのチルトアングルメーターに切り替わります。



- | | | |
|-----------|----------|----------------|
| 1 速度 | 4 航続可能距離 | 6 タイヤ空気圧(フロント) |
| 2 傾斜角 | 5 走行距離 | 7 タイヤ空気圧(リア) |
| 3 ギアポジション | | |



画面

画面の明るさ調整、自動調光のオン/オフの切り替えとホーム画面背景の選択ができます。



ストレージ

eMMCストレージとmicroSDカードの残容量の確認やフォーマット作業ができます。



オプション

別売りオプションの空気圧センサーやリモコンのペアリングとGPSの状態確認、振動アラーム速度表示単位の切り替え、Wi-Fiチャンネルの切り替えなどの設定ができます。



言語

言語を設定できます。



日時

日付と時間を設定できます。日時の表示形式やタイムゾーンの設定もできます。



リセット

工場出荷時の設定に戻します。



更新

ファームウェアアップデートの有無の確認や、更新ファームウェアデータのダウンロードとアップデートを行う事ができます。

→p15 **15. ファームウェア(FW)アップデート**



About

型番、名称、ファームウェアのバージョン、SNコード、法律と規制情報といったデバイス情報を確認できます。



空気圧

SRS-002 タイヤ空気圧センサー(オプション・別売)との接続した表示単位の切り替えを行う事ができます。低圧警報値と高圧警報値の変更もできます。また、BMW車両に標準装備されたセンサーからタイヤ空気圧値を直接読み取ったりすることができます。

→p11 10. タイヤ空気圧設定



音声出力

本製品では使用しません。ナビ音声や音楽を音声出力危機機器から出力する場合はスマートフォンと音声出力機器を接続してください。音声出力機器のインカムを使用する際は必ずA2DP接続を使用してください。



リモコン

使用するリモコンの選択(BMW純正マルチコントローラー / SRS-006 プロワイヤレスリモコン)やペアリングなどを行う事ができます。

→p11 11. リモコン設定



GPS

電波強度、衛星数、速度、経緯度の確認ができます。



●GPSアンテナは本体に内蔵されています。設置箇所によっては電波受信に時間がかかる場合がございますので、設置後はしばらく様子を見てください。



More

速度表示単位(Km・Mile)の切り替えを行う事ができます。



チャンネル切り替え

スマートフォンとのWi-Fi接続帯域(チャンネル)の切り替えを行う事ができます。

→p12 12. チャンネル切り替え

10. タイヤ空気圧設定

ホーム画面 → システム設定 → 「オプション」 → 「空気圧」

タイヤ空気圧の表示は、2つのモードを選択できます。



CG TPMSモード

空気圧 空気温度

- ・SRS-002 タイヤ空気圧センサー (別売り)を使用
→ p13 13. 別売りアクセサリ
- ・ベアリング操作が必要
- ・車両電源ONですぐに表示
- ・空気圧と温度の表示が可能



NAVモード

空気圧

- ・車両からのタイヤ空気圧情報を使用
- ・ベアリング操作不要
- ・走行開始後しばらくしてから表示
- ・空気圧表示のみ

1 CG TPMS/NAVモード切り替え

2 センサー接続 (NAVモード時は「NAV」と表示されます)

3 低圧警報値設定

4 高圧警報値設定

5 単位設定

Bar/Psi、℃/Fをそれぞれ切り替えられます

6 フロントタイヤ空気圧情報

7 リアタイヤ空気圧情報

8 センサーバッテリー警告

CG TPMS(SRS-002 タイヤ空気圧センサー/別売り)のバッテリー残量低下時に表示されます

11. リモコン設定

ホーム画面 → 「システム設定」 → 「オプション」 → 「リモコン」

リモコンは2つのモードを選択できます。CGRCモードを選ぶと、このページでリモートコントローラーのベアリングを行い、リモコン操作が可能になります。NAVモードを選択すると、車両に装備されているBMW純正マルチコントローラーでの操作が可能になります。

→ p13 13. 別売りアクセサリ

→ p14 14. BMW純正マルチコントローラーを使用する



1 選択中のリモコン

3で選択したリモコンが表示されます

2 リモコンの状態

3 リモコン種類の切り替え

使用するリモコンによってモードを切り替えます
SRS-006 プロリモコン(別売り) → CGRCモード
BMW純正マルチコントローラー → NAVモード

4 縦スクロールを有効にする

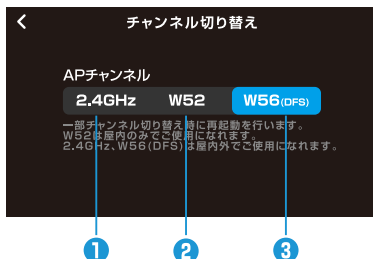
有効にするとBMW純正マルチコントローラーのダイヤル操作が利用できるようになります

12. チャンネル切り替え

ホーム画面→ システム設定 → 「オプション」 → 「チャンネル切り替え」

スマートフォンとのWi-Fi接続帯域(W56(DFS)/W52/2.4GHz)を状況に応じて切り替えることで、より快適に使用できます。

※一部チャンネル切り替え時に再起動を行います。W52は屋内のみ使用可能な帯域ですので、オートバイでの走行を含む屋外でのご使用は違法です。電波の適正使用にご理解とご協力をお願い申し上げます。



各チャンネルの特徴と注意点

1 2.4GHz

- 遮蔽物に強くスマートフォンと接続しやすい。
- DFSを使用しないので接続時に待機時間が不要。
- 屋内外で使用可能。
- △ 5GHz帯に比べ通信速度が遅い。
- × Android Autoは2.4GHz帯を正式サポートしていない。

5GHz帯(W56(DFS))での接続がしにくい場合やスマートフォンをシートバッグ等に収納している場合に適しています。

2 W52

●W52は屋内のみ使用可能な帯域です。オートバイでの走行を含む屋外でのご使用は違法です。

- DFSを使用しないので接続時に待機時間が不要。
- 2.4GHz帯に比べ通信速度が速い。
- △ 屋内のみ使用可能。
- オートバイでの使用は不可。

ガレージ、ピットなど屋内でのファームウェアアップデートに使用します。

3 W56(DFS)

- DFS機能により、レーダー検知時も途切れることなく通信が可能。
- 2.4GHz帯に比べ通信速度が速い。
- 屋内外で使用可能。
- △ DFS機能の電波干渉チェックのため、接続時に約1分の待機時間が必要。

オートバイでの使用・屋内外での使用に適しています。

■ DFSについて

- W56使用時に働くDFSとは気象レーダーや航空機レーダー等のレーダー波との干渉を防ぐ機能で、データ通信前に約1分間の電波干渉チェックが行われます。
- 使用中にレーダー波を検知した場合はDFS機能によりデータ通信が停止され通信チャンネルの変更を自動で行い再度1分間の帯域確認が発生いたします。
- W56使用時は画面右上に使用チャンネルと一緒にDFSマーク(DFS)が表示されます。
- オートバイ乗車時はDFSマークが表示されているかの確認をお奨めします。

13. 別売りアクセサリー オプションのご利用により本製品をより便利にご使用いただけます。

■ SRS-002 空気圧センサー 前後入り



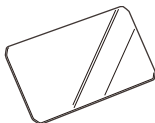
タイヤバルブに装着するだけの簡単取り付け。本体とリンクする事でタイヤ空気圧やタイヤ温度がリアルタイムにモニターへ表示されるので安全走行に役立ちます。

■ SRS-006 プロワイヤレスリモコン



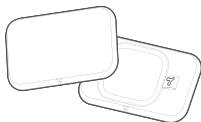
ハンドルから手を離すことなく、手元で通話対応やアプリの切り替え、画面の切り替え操作ができます。内蔵バッテリーにUSB Type-Cポートからモバイルバッテリー等で充電できる仕様です。取り付けに必要なステイ付属。

■ SRS-007 液晶保護ガラスフィルム



細かいキズから液晶画面を保護する硬度9Hの専用ガラスフィルム。

■ SRS-011 ネオプレンポケットブルカバー



ウェットスーツ素材の伸縮性のあるソフトカバー。コンパクトに折りたたためて持ち運びに便利。

※ナビクレードルの形状によっては装着しにくい場合がございます。クレードルから外したモニターを携行する際の傷つき防止用途でご使用をお勧めします。

■ SRS-016 シリコンスマートカバー



スマートライドモニターにぴったりフィットする専用設計で着脱簡単なシリコン製カバー。

※ナビクレードルの形状によっては装着しにくい場合がございます。クレードルから外したモニターを携行する際の傷つき防止用途でご使用をお勧めします。

14. BMW純正マルチコントローラーを使用する

車両のメーターパネルがメインインターフェース状態にあるときにメニューボタンを操作し、操作フォーカスモードを「NAV」に切り替えると、BMW純正マルチコントローラー(Wonder Wheel)で本機を操作することができます。

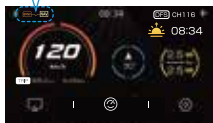
※ 車種・年式により操作が異なる場合があります。

① 操作フォーカスモードを「NAV」に切り替える。

メニューボタンを「上に長押し」

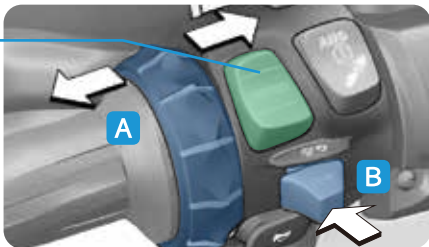


メニューボタンを「下に短押し」



② トグル操作(A)とプッシュ操作(B)※で本機の操作を行う。

※ プッシュ操作はホイールの縦スクロールが無効の場合に使用します。



A トグル操作 : ホイールを左または右に傾ける

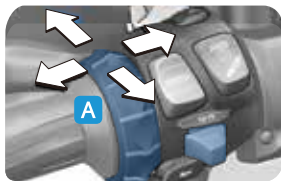
B プッシュ操作 : ウィンカースイッチを押す

縦スクロール操作を有効にするとホイールを回す動作を操作に使えます。

※縦スクロール操作の有効/無効はリモコン設定にて切り替えられます。

→p11 11. リモコン設定

<縦スクロール: 有効>



■ 無線リンク画面の操作 (スマートフォンミラーリング画面)

- A : 「↑ ↓」上下にスクロール: アプリケーションを選択
「→」右にトグル: 決定
「←」左にトグル: 戻る

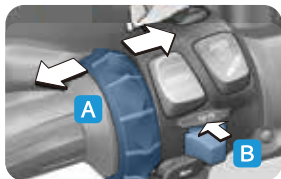
■ 音楽再生/通話の操作

- A : 「←→」左右に短くトグル: 曲を変更
「→」右にトグル: 通話に回答
「←」左にトグル: 通話を終了
「→」再生中に右にトグル: 一時停止 / 再開

■ 画面の切り替え

- A : 「←→」左右に長くトグル: 画面を切り替え

<縦スクロール: 無効>



■ 無線リンク画面の操作 (スマートフォンミラーリング画面)

- A : 「←→」左右にトグル: アプリケーションを選択
「→」右にトグル: 通話に回答
「←」左にトグル: 通話を終了

- B : 短押し: 決定

■ 音楽再生/通話の操作

- A : 「←→」左右に短くトグル: 曲を変更
「→」右にトグル: 通話に回答
「←」左にトグル: 通話を終了
「→」再生中に右にトグル: 一時停止 / 再開

■ 画面の切り替え

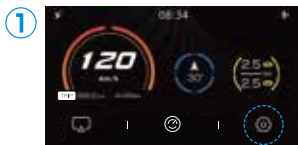
- A : 「←→」左右に長くトグル: 画面を切り替え

15. ファームウェア(FW)アップデート

ファームウェアとは、コンピュータや電子機器の基本的な制御を行うためのソフトウェアです。

本製品は機能性の向上や不具合解消のため、予告なく新しいファームウェア(FW)をリリースする場合がございます。最新FWの更新情報は「システム設定」→「更新」または弊社ウェブサイトでご確認いただけます。快適な使用感を維持できるよう、定期的にFWのバージョンをご確認ください。

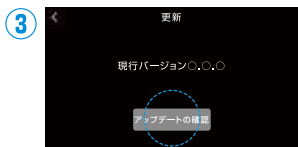
- アップデートにはmicroSDカードが必要です。(付属品としてはじめから本体に挿入されています。)(「設定」→「ストレージ」でSDカードが挿入されていることを確認してください。)
- 本作業はWi-Fi環境下、もしくはスマートフォンのテザリング機能(インターネット共有機能)使用下で行ってください。(テザリング機能の使用方法は各スマートフォン端末の設定を確認してください。)
- テザリング先など、目的の接続先が見つからない場合は更新マーク  をタップし、接続先リストを何度か更新してください。
- 通信環境により接続が安定しない場合があります。その際は別の接続先を選んでもう1度始めから行ってください。
- 屋内でアップデートを行う場合は、Wi-Fi接続チャンネルをW52に切り替えると接続しやすくなります。
- アップデートに失敗した場合はSDカードをフォーマットするか、SDカードを新しいものと交換してください。
- 付属のmicroSDカードを紛失した場合はU1(UHSスピード規格クラス1) / 8GB以上のものをご使用ください。● 偶発的な停電などによりデバイスのアップグレードが失敗し、デバイスを再度オンにできない場合は、カスタマー サービスに連絡し、micro SD カード アップグレードファイル入手してください。



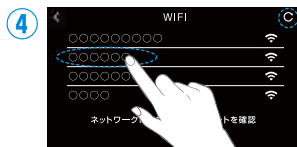
「設定」



「更新」



「アップデートの確認」



接続先を選ぶ



接続成功を確認



「今すぐ更新」



ファームウェアのダウンロード



再起動できたら完了

16. 製品仕様

品番 / 品名	SRS-015P スマートライドモニターAIO-5 Play For BMW	
本体寸法 / 重量	136.2×78.8×25.6mm / 244g	
ディスプレイ	サイズ	5.0インチ
	液晶仕様	IPSタッチパネル / 輝度：1000Nit
	解像度	HD(1280x720p)
防水仕様	IP68	
動作電圧/電流	動作電圧：12-18V DC / 動作電流：0.6A	
電源周波数	50Hz/60Hz	
対応車両電源	12V～18V	
搭載センサー	GPSセンサー / ジャイロセンサー / Gセンサー	
HUD	速度 / 時間 / 方向	
衛星測位システム	GPS/BeiDou/GLONASS/Galileo/QZSS	
ストレージ	内蔵ストレージ	外部ストレージ
	8GB(eMMC)	microSDカードスロット ファームウェアアップデートに 必要なmicroSDカード： U1(UHSスピード規格クラス1)/8GB以上
動作温度	-20℃ ～ 70℃	
Bluetooth規格	5.0	
Wi-Fi規格	IEEE 802.11 n/ac ※Apple CarPlay、Android Autoとの通信は 5GHz帯(屋外)：W56(DFS機能搭載) 5GHz帯(屋内)：W52 2.4GHz(屋内・屋外)を使用	
システム要件	Apple CarPlay：iPhone 6s 以上 / iOS 13以上 Android Auto：Android 11以上	

※日本の電波法に基づいた仕様となりますので、海外への持ち込みはできません。

※ファームウェアの更新により各数値が変更される場合がございますので、予めご了承ください。

17. 故障かな?と思ったら/困ったときは

スマートフォンとスマートライドモニターが接続しない、接続しにくい、接続が不安定な場合には、まず下記の手順をお試しください。

① 接続レコードの削除

＜スマートフォン側＞

スマートフォンのBluetoothとWi-Fiをオフにして、一旦スマートライドモニターとの接続を切ります。

＜スマートライドモニター側＞

ホーム画面→下段左端の[無線リンク]→下段の[設定](歯車マーク)→「接続レコード」に表示されている端末名の右のゴミ箱マークをタップし、表示されている端末名をすべて削除します。

② FWアップデート

＜スマートライドモニター側＞

ホーム画面→下段右端の[システム設定]→[更新]→[アップデートの確認]→Wi-Fiもしくはテザリングでネットワークに接続→[アップデートの確認]→最新バージョンがリリースされている場合はダウンロードしてアップデートします。ダウンロード後は再起動するまでお待ちください。

Android

③ Bluetoothペアリングの解除

＜スマートフォン側＞

設定→[Bluetooth]→「ペアリング済みデバイス」右側のインフォメーションマークをタップ→[ペアリングを解除]

④ Androidのセキュリティアップデート

＜スマートフォン側＞

設定→[デバイスについて]→[Androidバージョン]→[Androidセキュリティアップデート]

⑤ Playストアの更新

＜スマートフォン側＞

[Playストア]アプリを起動→画面右上[プロフィール]アイコンをタップ→[設定]→[概要(基本情報)]→[Playストアのバージョン]→[Playストアの更新]

⑥ Android Autoの更新

＜スマートフォン側＞

[Playストア]アプリを起動→Playストア内で「Android Auto」を検索→[インストール]→[更新]

⑦ Bluetoothの再ペアリング

＜スマートフォン側＞

設定→[Bluetooth]→「使用可能なデバイス」→[ペアリング]

iPhone

③ Bluetoothペアリングの解除

＜iPhone側＞

設定→[Bluetooth]→「自分のデバイス」右側のインフォメーションマークをタップ→[このデバイスの登録を解除]

④ iOSのアップデート

＜iPhone側＞

設定→[一般]→[ソフトウェアアップデート]

⑤ Bluetoothの再ペアリング

＜iPhone側＞

設定→[Bluetooth]→「その他のデバイス」→[ペアリング]

以上の手順をお試しいただいてもなお不具合が解消されない場合は弊社までお問い合わせください。お問い合わせの際は下記情報も併せてお知らせいただくと助かります。

- 1)スマートライドモニターの機種名
- 2)スマートライドモニターのFWバージョン
- 3)スマートフォンの機種名
- 4)スマートフォンのOSバージョン

保証について

- 一部例外を除き、ご購入日から12カ月以内に製品の不具合が認められた場合、無償にて修理いたします。
(修理が困難な場合には同品との交換を検討いたします。)
- 往復送料は弊社にて負担いたします。(着払いにて弊社宛にお送りください)
- 保証適用のためにご購入の履歴がわかる書類(注文確定メールや納品書、又はレシート等のコピー)を確認させていただきます。
- ご購入の履歴がわかる書類のご提示がない場合や、正規販売店以外でご購入された場合は保証対象外となります。
- お住まいの地域によっては制約事項および例外事項が適用されることがありますので、ご了承ください。
- 保証期間中でも、保証対象外の場合は有償修理になります。

保証適用のため、ご購入履歴がわかる書類は必ず保管してください。
(レシートまたは注文確定メールや納品書等)

[保証対象外となる場合]

- 使用上の誤り、分解、または改造や不当な修理による故障および損傷
- 高圧洗浄機の使用による浸水による故障および損傷
- 落下、転倒事故、輸送等による故障および損傷
- 火災、地震等の天変地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障及び損傷
- オートバイ以外に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷
- 購入証明のご用意が出来ない場合、またお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の確認ができない場合や改ざん等の不正が認められる場合
- その他、製品の誤用や不当な扱いによる損傷、表面的な損傷、機会損失等の費用などの付随的または必然的な損害

<お問い合わせ窓口のご案内>

サービス直通ダイヤル: 04-7150-2457

または

タナックスHP→[SUPPORT]→「製品・修理・サービスに関するお問い合わせ」フォーム
よりお問い合わせください



タナックス株式会社

千葉県流山市おおたかの森西 3-5-7 〒270-0128
TEL : 04-7150-2450

TANAX CORPORATION

3-5-7, OTAKANOMORINISHI, NAGAREYAMA-SHI, CHIBA
270-0128 JAPAN TEL. +81-4-7150-2450



TY3412142